

日本、再上陸。



Gianni Carita

Made in Italy Since 1834 ジャンニ・カリタ

ジャンニ・カリタはイタリアでは
ブルガリ、ポメラートと並ぶ老舗ジュエリーブランドです。

————— イタリアジュエリー業界の復調、トップブランドが牽引 —————

ユーロモニター、2015年の成長率を3%と推計。ポメラート、ブルガリ、ジャンニ・カリタが大きな市場シェアを占める。

「2014年の最も高い売上を上げたブランドはケリンググループに属するポメラートでそのシェアは5.2%、次いでブルガリ(LVMHグループ)が4.1%。更にグループに属さないジャンニ・カリタが3.1%、次いでカルティエは2.7%で第4位。」

(2015年11月13日の イタリア新聞 Il Sole 24 ORE より一部引用)

Gianni Carità 社長よりご挨拶文

創業一族、代表のジャンニ・カリタです。この度は日本の皆様に創業1834の歴史ある私のブランドを紹介する機会を頂きとても興奮しています。ダイヤモンドも色石も自社で選定し、ナポリ郊外のIL TARI(イルタリ)ジュエリー施設内の自社工場で製作する「全てがメイド・イン・イタリア」のブランドです。その中でも特にこのChainコレクションは繊細で加工も大変な為、他のイタリアブランドでは見ないモダンエレガントなスタイルですが、ヨーロッパでもとても人気があり、1点ずつ手作業でチェーンを加工しております。創業当時、イタリア王妃の胸元を飾った「ジャンニ・カリタ」ジュエリーを日本の皆様もお楽しみ下さい。



ジャンニ・カリタ 180年の歴史

1834年南イタリア、マルチャニーゼ(ナポリ郊外)にてVincenzo Carita氏によって創業、180年歴史のある老舗イタリアジュエリーブランド。日本バブル期に上陸したがその後撤退、本年日本再上陸。腕利きの職人・Vincenzo Carita氏のネックレスが19世紀マリーア・クリスティーナ王妃の目にとまりその胸元を飾り、ますます高級ジュエラーとしての地位を確立する。その後は自社工房兼ショップにはその技術を学ぼうと若者が集い教育の場所となった。その洗練されたデザインとクラフトマンシップがヨーロッパをはじめ、世界各国のセレブやジュエリー愛好家の目に留まり、今や世界中にファンが多い。



CHAIN COLLECTION



ヨーロッパでも人気があるCHAIN(チェーン)コレクションはK18ゴールドをベースに、手作業でイタリアチェーンを1点ずつ巻き込んでレーザー溶接で仕上げています。

UNO E TRINO



ウノエトリノ マジック
ジャンニ・カリタの新しい手法による大人気のコレクションでウノエトリノ回転するメカニズムにより1本、3本の指輪としてエレガントな変化を楽しんで頂けます。長年愛用頂ける伝統的な作りでありながら、現代的なデザインのコレクション